

第1号議案-1 平成28年度事業報告書

平成28年7月1日から平成29年6月30日まで

特定非営利活動法人 NPO ながさき

I. 主な事業概要

本年度は昨年度に続き、「NPO等支援事業」＝「ながさき共感寄付」事業及び「ながさきプロジェクト事業」を実施しました。又、12月に「福祉医療部会」を発足し、部会員の募集及び社会福祉法人制度改革に対応する研修事業を実施しました。

NPO法人会計基準は、「市民にとってわかりやすい会計報告であること」「社会の信頼にこたえるような正確な会計報告であること」という視点から、市民参加型の作成プロセス（＝NPO法人会計基準協議会）によって作り上げられました。NPOながさきもこの協議会に参加しており、会計基準の普及・啓発活動を引き続き担っていきます。

1. 組織運営体制

認定NPO法人としての事業継続を見据えて、正会員・賛助会員の増加策を推進して行く必要があります。「NPO等支援事業」の開始に伴い、助成対象団体と協働して寄付金の募集に取り組む必要があります。

II. 事業報告

① 総会

日時：平成28年8月27日（土）、15:15～16:30

場所：出島交流会館 4F会議室

第1号議案 平成27年度事業報告及び活動決算（監査報告）

第2号議案 平成28年度事業計画及び活動予算

第3号議案 役員改選の件

② 理事会

日時：平成28年8月24（水）、メール理事会

通常総会に付議すべき議案について議決しました。

日時：平成28年8月29日（月）メール理事会

代表理事を川崎清廣とする議案を可決しました。

企画委員会（川崎清廣、近藤正敏、平山寿則、松尾友平、田中一誠）を設置する議案を可決しました。

③ 企画委員会

日時：平成28年10月4日（火）、メール企画委員会

研修会のテーマ及び開催時期についてアンケートを実施しました。

日時：平成28年12月2日（金）、場所：出島交流会館 4F 会議室

「福祉医療部会」を発足し、NPO法人以外の公益法人からのニーズに対応する活動を実施することとなった。

④情報収集&提供事業（教育普及事業）

エ. 研修会(自主事業)

日時：平成28年8月27日(土)、13:00～15:00

場所：出島交流会館 4F 会議室

講師：脇坂 誠也 (税理士、NPO会計・税務専門家ネットワーク理事長)

テーマ：「一般社団法人・一般財団法人の会計と税務」

会員及び会員事務所職員併せて22名の参加がありました。

イ. 研修会(自主事業)

日時：平成28年10月4日(火)、15:00～17:00

場所：出島交流会館 4F 会議室

講師：前田耕作 (長崎市、障害福祉課係長)

テーマ：「障害者総合支援法に基づく福祉サービス制度」

講師：川崎清廣 (会員、税理士)

テーマ：「児童デイサービスに関する更正の請求(事例発表)」

会員及び会員事務所職員併せて20名の参加がありました。

ウ. 研修会(自主事業)

日時：平成28年12月2日(金)、15:00～17:00

場所：出島交流会館 4F 会議室

講師：川崎清廣、弥長一昭 (会員、税理士)

テーマ：「社会福祉法人の制度改革について」

会員及び会員事務所職員併せて14名の参加がありました。

エ. 研修会(自主事業)

日時：平成29年4月25(金)、15:00～17:00

場所：出島交流会館 4F 会議室

講師：リコージャパン(株)、DSブランドCSS本部

テーマ：「IT導入支援事業補助金の紹介」

会員及び会員事務所職員併せて4名の参加がありました。

⑤マ ネジメントサポート事業

ア. 窓口相談・助言事業 (自主事業)

- 内容：県南 (長崎市) 及び県北 (佐世保市) において専門家会員 (税理士) に委託し、(常時月曜から金曜、10時から17時) NPO法人等に関する相談・助言窓口を設置し、NPO法人等への相談・助言を継続的に行いました。(担当専門家、川崎・角)

- 実施時期：平成28年7月より平成29年6月まで

- 設置会場及び相談者数等：(長崎23件、佐世保7件、計30件)

	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
長崎			4	1	5	1	1	4	1	1	4	1
佐世保								1	1	2	2	1
計			4	1	5	1	1	5	2	3	6	2

イ. 「NPO会計・税務等個別相談事業」(協働事業)

県民ボランティア活動支援センターとの協働事業として7月1回NPO法人向けの「会計・税務等個別相談会」を開催しました。開催場所は、支援センター5F。1団体当たり50分以内で相談事業を実施しました。その実績は下記のとおりです。(相談者数15件)平成29年4月より、川崎・田中・梁瀬・芦塚の4会員が専門相談員として担当することになりました。ご協力ありがとうございます。

	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
計	1		1	1			2	3		3	2	2

ウ. 「NPO等支援事業」=共感寄付事業

市民より広く寄付を募りNPO法人等に資金の助成を行う事業を実施しました。

事業のスキームとしては

- ① 市民・企業等に対して・・・寄付金を募集します。
- ② NPO法人等に対して・・・資金の助成を希望する団体を募集します。
- ③ NPOながさきの役割・・・応募があったNPO法人等を審査し、助成にふさわしい団体を選定し、助成します。(①の寄附金より事業維持資金として20%程度をNPOながさきがもらいます。審査委員にはNPOながさき以外に長崎市・県民ボランティア活動支援センター・メットライフアリコ等。)
- ① のメリット：NPOながさきへの寄附金は「寄付税制」により控除等があります。
- ② のメリット：団体の資金不足からくる事業の不調等を改善します。
- ③ のメリット：多くの寄付金を得ることにより認定NPO法人継続への道が拓けます。寄付の仲介的役割を行うことにより財源の確保が可能です。②の団体との協働事業や連携等の可能性が拡大します。長崎県に寄付文化を醸成する役割を担うことができます。

・「ながさき共感寄付」の助成団体募集状況

応募期間：平成28年12月1日～平成29年1月16日

共感寄付説明会：平成28年12月17日(土) 12:30～13:30、場所：ランタナ2F

説明会には、3団体3名が参加した。

・「ながさき共感寄付審査会」の開催状況

日時：平成29年2月10日(金) 13:00～17:00 場所：長崎市市民活動センター2F

審査委員：川崎清廣(NPOながさき)、西田誠(新現役の会)、梅田昂志(メットライフ生命)、

金原久美子(長崎市市民協働推進室)、鶴田保子(長崎県社会福祉協議会)

討議内容：審査基準及び審査方法の検討(13:00～13:30)

審査委員会(13:30～16:55) 5団体との面談及び質疑応答

NPO法人 DV防止ながさき、NPO法人 音浴博物館、NPO法人 チャイルドラインながさき(欠席)、NPO法人 相談室ほっとルーム、モツシュ(もうセクハラを許さない女たちの会・ながさき)

審査結果（採択団体）

団体名	DV防止ながさき	音浴博物館	モツシユ
-----	----------	-------	------

・「ながさき共感寄付」の寄付金募集状況（H28.7開始、H29.6.30現在）

事業全体を支援	長崎県子ども劇場	音浴博物館	DV防止ながさき
22人 305,000円	0人 0円	0人 0円	37人 326,000円
モツシユ	昂（フードバンク）	チャイルドライン	おもちゃ病院
14人 22,000円	1人 4,000円	2人 20,000円	15人 25,500円

計 91人 702,500円となりました。

会員の動向

平成28年7月より税理士の吉岡徳一郎氏が、平成28年8月より税理士の梁瀬秀司氏が運営会員（正会員）として入会しました。又、平成29年6月末をもって平戸市の谷川会員が退会することになりました。長い間、会を支えて戴きありがとうございました。この結果、総会時点での正会員数は21名となりました。NPO法人を中心として、社会福祉法人や医療法人等の公益法人全般について研鑽をしたいとの要望に応えられるようになりたいと考えております。

平成28年12月「福祉医療部会」を発足し、部会員の募集を行いました。その結果、川崎（部会長）、弥長（副部会長）、平山、松尾、田中、白川、梁瀬、豊村の8名で発足することになりました。

Ⅲ 事業の実施に関する事項

1. 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲および人数	支出額 (円)
情報収集・提供等事業 (教育普及事業)	NPO法人の税務・会計セミナー	7月～6月	長崎市	2名	会員等60名	93,196
マネジメントサポート事業	窓口相談会	7月～6月	長崎市 佐世保市	2名	NPO法人等 45名	1,174,577
	個別相談会	7月～6月	長崎市	3名		
	共感寄付	7月～6月	長崎市近郊	3名		

決算報告書

第 16 期

自 平成28年 7月 1日
至 平成29年 6月30日

NPOながさき

長崎市大浦町7番22号 コーポおおoura3F

貸借対照表

NPOながさき

[税込] (単位：円)

平成29年 6月30日 現在

《資産の部》

【流動資産】			
(現金・預金)			
現金	17,433		
十八・桜町普通	482		
十八・観光通普通	110,197		
郵便貯金	100,000		
現金・預金計	<u>228,112</u>		
流動資産合計		228,112	
【固定資産】			
(無形固定資産)			
電話加入権	35,000		
ソフトウェア	92,400		
無形固定資産計	<u>127,400</u>		
固定資産合計		<u>127,400</u>	
資産合計			<u><u>355,512</u></u>

《負債の部》

【流動負債】			
未払金	6,740		
預り金	<u>3,672</u>		
流動負債合計		<u>10,412</u>	
負債合計		10,412	

《正味財産の部》

前期繰越正味財産	753,280		
当期正味財産増減額	<u>△408,180</u>		
正味財産合計		<u>345,100</u>	
負債及び正味財産合計		<u><u>355,512</u></u>	

活動計算書

[税込] (単位：円)

NPOながさき

自平成28年7月1日 至平成29年6月30日

【経常収益】			
【受取会費】			
入会金収入	20,000		
受取会費収入		277,000	
【受取寄付金】	257,000		
受取寄付金		692,500	
【事業収益】			
自主事業収益		42,000	
【その他収益】			
受取利息収入	13		
雑収入	160,000	160,013	
経常収益計			1,171,513
【経常費用】			
【事業費】			
(人件費)			
給料 手当(事業)	286,800		
人件費計	286,800		
(その他経費)			
助成金(事業)	399,000		
謝礼金(事業)	97,000		
印刷製本費(事業)	249,431		
会場賃料(事業)	56,352		
旅費交通費(事業)	68,650		
通信運搬費(事業)	80,419		
消耗品費(事業)	20,689		
雑費(事業)	9,432		
その他経費計	980,973		
事業費計			1,267,773
【管理費】			
(人件費)			
福利厚生費	165,520		
人件費計	165,520		
(その他経費)			
減価償却費	92,400		
雑費	54,000		
その他経費計	146,400		
管理費計			311,920
経常費用計			1,579,693
当期経常増減額			△408,180
【経常外収益】			
経常外収益計			0
【経常外費用】			
経常外費用計			0
税引前当期正味財産増減額			△408,180
当期正味財産増減額			△408,180
前期繰越正味財産額			753,280

活 動 計 算 書

[税込] (単位：円)

NPOながさき

自 平成28年 7月 1日 至 平成29年 6月30日

次期繰越正味財産額

345,100

財務諸表の注記

NPOながさき

平成29年 6月30日 現在

【重要な会計方針】
財務諸表の作成は、NPO法人会計基準（平成22年7月20日 平成23年11月20日改定 NPO法人会計基準協議会）に基づいています。

(1). 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込経理方式に基づいています。

(2). 無形固定資産の償却方法
無形固定資産の減価償却方法は定額法を採用しています。

【事業別損益の状況】
事業の種類は「NPO支援事業」の1種類です。

【使途等が制約された寄付等の内訳】
使途等が制約された寄付等の内訳は以下の通りです。
当法人の正味財産は345,100円ですが、そのうち52,000円は、下記のように使途が特定されています。
したがって使途が制約されていない正味財産は293,100円です。

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
ながさき共感寄付	170,810	52,000	170,810	52,000	
合計	170,810	52,000	170,810	52,000	

【固定資産の増減内訳】

(単位：円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
無形固定資産						
電話加入権	35,000			35,000		35,000
ソフトウェア	462,000			462,000	369,600	92,400

財産目録

NPOながさき

[税込] (単位：円)

平成29年 6月30日 現在

《資産の部》

【流動資産】

(現金・預金)

現金	17,433
十八・桜町普通	482
十八・観光通普通	110,197
郵便貯金	100,000
現金・預金計	228,112
流動資産合計	228,112

【固定資産】

(無形固定資産)

電話加入権	35,000
ソフトウェア	92,400
無形固定資産計	127,400
固定資産合計	127,400
資産合計	355,512

《負債の部》

【流動負債】

未払金	6,740
預り金	3,672
流動負債合計	10,412
負債合計	10,412
正味財産	345,100

監査報告書

特定非営利活動法人 NPOながさき
代表理事 川崎 清廣 様

特定非営利活動法人NPOながさきの平成28年度(平成28年7月1日から平成29年6月30日まで)の財務諸表及び関係帳簿書類について監査の結果、適正に処理されていることを認めます。

平成 29 年 8 月 7日

特定非営利活動法人 NPOながさき

監事 荒木 宏

